

北九州PCB処理事業所における令和3年度までの年度ごとの処理計画（安定器・汚染物等）

[単位：トン]

(計画的処理完了期限)→

	参考：処理計画値（実績値）						処理計画値（推計値）		<参考> 令和3年度末残量
	平成21～ 26年度	平成27 年度	平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 (平成31) 年度	令和2 年度	令和3 年度	
北九州 事業地域	(2,278)	393 (361)	272 (158)	167 (192)	140 (127)	121 (169)	155 (294)	51	0
大阪・豊田 事業地域	0	317 (157)	446 (645)	541 (596)	712 (772)	785 (908)	997 (1,086)	1,497	1,587
計	(2,278)	710 (518)	718 (803)	708 (788)	852 (899)	906 (1,077)	1,152 (1,380)	1,548	1,587

注1：網掛け部分は処理実績が計画値を上回った「年度・地域」を示す。

注2：令和3年度末残量は、令和2年12月末現在JESCOに登録された重量に、次の①と②の最大量を加えた値

①PCB特措法に基づく届出済み量のうちJESCOに登録していない重量（推計値）

②掘り起こし調査及びヒアリング調査結果から推計した重量

注3：平成21年度～令和元年度の処理実績は、年度末（3月31日時点）の中間処理完了ベース（マニフェスト単位：D票ベース）。

注4：平成21年度～令和元年度の欄の（かっこ内）の数値は各年度の実績値。令和2年度は令和2年12月末の処理量から推計した数値。

注5：安定器及び汚染物等の処理量には缶重量を含む。また、真空加熱分離装置等での処理量を含む。

注6：現在検討中の追加的な処理促進策を講じた結果を想定。検討結果等により今後変更する可能性がある。